

●人間ドック ※人間ドック、一般健診はいずれか1つを受診いただけます。

対象者	35歳以上の家族(被扶養者)または任意継続被保険者
検査	日帰り人間ドック(胃部検査・腹部超音波検査実施(一般健診にはなし))
受診者負担	10,000円(自己負担額以外は健保が負担)

●一般健診 ※人間ドック、一般健診はいずれか1つを受診いただけます。

対象者	30歳以上の家族(被扶養者)または任意継続被保険者
検査	特定健診に加え、胸部X線、心電図、大腸がん検診など
受診者負担	無料(健保が負担)

●前立腺がん検査(PSA)補助(健康診断のオプションとして利用可能)

対象者	50歳以上67歳以下の家族(被扶養者)または任意継続被保険者で人間ドック(※35歳以上の方)・一般健診で健康診断を受けられる方が、オプションとして選択利用可能 ※人間ドックを受ける健診機関によっては人間ドックの検査内に前立腺がん検査(PSA)が含まれている場合があります。
受診者負担	補助上限:4,000円 補助上限を超える場合は本人負担

●婦人科検診補助(乳がん検診・子宮頸がん検診)

ア)健康診断のオプションとして利用可能(乳がん検診・子宮頸がん検診)

対象者	(一般健診)30歳以上の家族(被扶養者)または任意継続被保険者 (人間ドック)35歳以上の家族(被扶養者)または任意継続被保険者
受診者負担	(乳がん検診)補助上限10,000円 補助上限を超える額は本人負担 (子宮頸がん検診)家族(被扶養者):無料(健保が負担)・任意継続被保険者:補助上限5,000円 補助上限を超える額は本人負担

イ)単独検診(子宮頸がん検診)

対象者	20歳以上30歳未満の家族(被扶養者)または任意継続被保険者(一般健診の受診年齢に達していない方)
受診者負担	家族(被扶養者):無料(健保が負担)・任意継続被保険者:補助上限5,000円 補助上限を超える額は本人負担

以上の人間ドック、一般健診、前立腺がん検査(PSA)、乳がん検診、子宮頸がん検診の申込方法は以下のとおりです。

申込方法	指定の健診機関に予約した後、(株)イーウェルに受診券発行を依頼 ※コクヨ健康保険組合ホームページのお知らせをご覧ください。
------	--

●脳ドック (株)イーウェルが契約の全国健診機関で受診できます (健康診断のオプションとしても利用可能)

対象者 (年齢指定あり)	40歳以上の社員(被保険者)・家族(被扶養者)・任意継続被保険者の方で3歳ごと (40・43・46・49・52歳…の方が年に1回、受診できます)
検査	MRIによる画像で脳内血管の状態を診断し、脳の病気や危険因子を発見します。
受診者負担	10,000円(自己負担額以外は健保が負担)
補助申請方法	イーウェルへの申込時にすでに補助が反映されていますので、補助申請は不要です。
受診機関	コクヨ健康保険組合ホームページにイーウェルのリンクがありますので、イーウェルのホームページで確認ください。

●特定保健指導…生活習慣病予備群の方に発症を未然に防ぐためのプログラム(国から義務付けられています)
対象の方がプログラムを受けない場合、国からペナルティ(高齢者負担金の増額)が科せられ、みなさんの保険料負担増につながります。

対象者	40歳以上の社員(被保険者)・家族(被扶養者)・任意継続被保険者:対象者や申込方法は実施時にご案内します。
-----	---

●無料歯科健診

対象者	社員(被保険者)・家族(被扶養者)・任意継続被保険者
受診費用	年1回無料(健保が負担)※歯科健診以外の処置や治療には費用が発生し、受診者負担となります。
健診内容	むし歯、歯垢、歯石のチェック、その他お口にかかわるご相談
申込方法	(株)歯科健診センターのホームページよりお申し込みください。

●インフルエンザ予防接種補助

対象者	家族(被扶養者)・任意継続被保険者 ※社員については会社からの接種申請により、健保から会社に補助しています。
予防接種時期	9月~12月末
補助額	2,000円(実費が2,000円未満の場合は実費)を補助します。 *2回接種された方で、1回の金額が2,000円未満の場合には2回分申請可能です(補助は2,000円まで)。
申請方法	詳細は実施時にご案内します。

●こことからだの24時間相談ダイヤル

対象者	社員(被保険者)・家族(被扶養者)・任意継続被保険者
内容	日常生活のこことからだの不安・病気の予防・治療まで幅広く相談できます。
利用方法	広報誌に同封のリーフレット、またはコクヨ健保HPのGenkiプラス内広報をご覧ください。



健康増進事業

体と心の健康づくりのために、フィットネスクラブを利用して気持ちのよい汗をかきましょう。

●フィットネスクラブ利用補助
コナミスポーツ・ルネサンスを法人会員として利用できます。
都度利用(各施設 月4回まで・全施設併用利用 年50回まで)、月会員(都度利用との併用は不可)があります。

対象者	①被保険者(本人、任意継続者含む)・被扶養者(配偶者のみ) ②コクヨ共済会会員の配偶者
利用料金	都度利用 1回 500円(税別)(自己負担額以外は健保・会社が負担)
利用方法	コナミスポーツ・ルネサンス:初回利用時に入会証を作成 詳しくは、コクヨ健康保険組合ホームページをご覧ください。 ※東急スポーツオアシスは2025年4月1日にルネサンスに吸収合併され、ブランド変更されました。

各保健事業詳細内容の確認はコクヨ健康保険組合ホームページで可能です。

URL⇒ <https://www.kokuyo-kenpo.com/>



QRコード

コクヨ健康保険組合の保健事業のご案内

社員(被保険者)と家族(被扶養者)の健康増進を目的として行っている保健事業をご紹介します。

疾病予防事業

※対象者の年齢については、2026年3月31日時点基準とします。年1回(4月~翌年3月)受診いただけます(脳ドック等は指定年齢あり)。
※受診日に当健康保険組合の資格を喪失している場合は補助の対象となりません。全額本人負担となりますので、ご注意ください。
※当健康保険組合では、検査結果を産業医・保健師等に開示し、保健指導のために利用させていただきますので、ご了承のうえで受診ください。

社員(被保険者)の方		家族(被扶養者)・任意継続の方	
健診	※(法定)健診(特定健診含む)は会社で実施。 健保は全社員へ大腸がん検査実施のため、 大腸がん検査費用を会社に補助	(共通) 社員・家族・任意継続の方	人間ドック(35歳以上、本人負担1万円) 一般健診(30歳以上、健保負担) ※いずれも大腸がん検査・特定健診含む
特定保健指導	・生活習慣病発症予備群の方 ・重症化予防プログラム実施 (服薬者で高リスクの方)	特定保健指導の実施	・生活習慣病発症予備群の方
前立腺がん検査(PSA)	〈50歳以上67歳以下の方〉 人間ドック・健康診断のオプションとして 受診可能 上限4千円まで健保が負担	前立腺がん検査(PSA) ※条件は区分欄に記載	〈50歳以上67歳以下の方〉 人間ドック・一般健診のオプションとして 選択可能 上限4千円まで健保が負担
婦人科検診	〈30歳以上の方〉 上限1万円まで健保が負担	乳がん検査 ※条件は区分欄に記載	人間ドック・一般健診のオプションとして 選択可能 上限1万円まで健保が負担
	〈20歳以上の方〉 上限5千円まで健保が負担	子宮頸がん検査 ※条件は区分欄に記載	〈20歳以上の家族〉自己負担なし 〈20歳以上の任意継続被保険者〉 上限5千円まで健保が負担 ※年齢により受診方法が変わります。
脳ドック	〈40歳以上、3歳ごと〉	脳ドック	〈40歳以上、3歳ごと〉
歯の状態の確認	むし歯・歯垢・歯石のチェック (年1回無料)	無料歯科健診 (株)歯科健診センター契約先に 申し込み必要。年1回	むし歯・歯垢・歯石のチェック (年1回無料)
インフルエンザ 予防接種	社員は会社で接種または接種費を 会社申請(会社ごとルール) 健保が上限2千円/人を会社に補助	インフルエンザ予防接種補助 (上限2千円)	2千円を補助 (実費が2千円未満は実費を補助) 接種期間:9月~12月の接種が対象

がん対策

●前立腺がん検査(PSA)補助(健康診断のオプションとして利用可能)

対象者	社員(被保険者) 50歳以上67歳以下
検査	前立腺がん検査(PSA)
受診者負担	補助上限:4,000円 補助上限を超える場合は本人負担
補助申請方法	①コクヨマーケティングは健康診断申込DBから、コクヨ・カウネット・コクヨアンドパートナーズ・コクヨロジテム・コクヨサプライロジスティクスはイーウェル(KENKOBBOX)から、以外の会社の集団健診で、健康診断のオプションとして受検する場合の補助申請は不要です(オプション申込で健保補助が自動反映されます)。 ②①以外で、会社指示で個別の健康診断(人間ドック含む)受診時に、オプションとして受検の場合にはGenkiプラスより補助申請をしてください。 ※人間ドックを受ける健診機関によっては人間ドックの検査内に前立腺がん検査(PSA)が含まれている場合があります。 ※どの方法かは問わず、補助は1回/年のみです。同じ検査に複数補助を受けた場合には、補助を全額返金いただきます。

●婦人科検診補助(乳がん検診・子宮頸がん検診)

対象者	社員(被保険者) 子宮頸がん:20歳以上 乳がん:30歳以上
検査	子宮頸がん:細胞診(医師採取) 乳がん:マンモグラフィ・エコー
受診者負担	補助上限:子宮頸がん 5,000円、乳がん 10,000円(マンモグラフィ・エコー両方の受診を推奨します) 補助上限を超える額は本人負担 ※症状があり保険証を使用しての受診は、この補助の対象ではありません。
補助申請方法	①コクヨマーケティングは健康診断申込DBから、コクヨ・カウネット・コクヨアンドパートナーズ・コクヨロジテム・コクヨサプライロジスティクスはイーウェル(KENKOBBOX)から、以外の会社の集団健診で、健康診断のオプションとして受検する場合の補助申請は不要です(オプション申込で健保補助が自動反映されます)。 ②①以外で、会社指示で個別の健康診断(人間ドック含む)受診時に、オプションとして受検の場合にはGenkiプラスより補助申請をしてください。 ③上記以外で、個人で単独検査を受け医療機関で個人支払いの場合は、Genkiプラスより補助申請をしてください。 ※どの方法かは問わず、補助は1回/年のみです。同じ検査に複数補助を受けた場合には、補助を全額返金いただきます。

●大腸がん検診補助(便潜血検査)

対象者	社員(被保険者)
会社に補助	会社の(法定)健診時に検査を行います。※健保は会社に対して補助を行います。個人への補助はありません。

生活習慣病対策

●重症化予防プログラム…生活習慣病ですでに通院されている方で特にリスクの高い方への指導

●ウォーキングキャンペーン ●健康アプリ(QOLism)の提供

※対象者や申込方法等詳細は実施時にご案内します。